

第 10 回全国中学生フェンシング選手権大会

要 項

スポーツくじ



JAPAN ●

主 催 (公社)日本フェンシング協会
主 管 岐阜県フェンシング協会

実施要項

1. 主催 (公社)日本フェンシング協会
2. 主管 岐阜県フェンシング協会
3. 後援 (公財)岐阜県スポーツ協会
4. 期日 令和6年7月27日(土)～29日(月)
5. 会場 で愛ドーム:岐阜県長良川メモリアルセンター
〒502-0817 岐阜市長良福光大野 2675-28 岐阜駅よりバス 20分
Tel.058-233-8822 Fax.058-231-3484
6. 競技種目 男子/女子 フルーレ個人戦
男子/女子 エペ個人戦
男子/女子 サーブル個人戦
男子/女子 団体戦
※個人戦は、2種目まで出場することができる。ただし、エペとサーブルは同時進行となるため、どちらか1種目の参加とすること。
7. 日程 (概略) ※状況により時間を変更する場合がある。

7月27日(土) 【競技種目】女子フルーレ・男子エペ・男子サーブル 個人戦	
8:30	体育館会場 コール受付
9:00～9:10	技術委員会
9:10～9:30	審判会議
9:20	選手受付最終コール ※最終コール以降の受付は認めない
9:50	令和6年度ジュニア育成功労者表彰授与
10:00	試合開始 ※予選プールから決勝まで

7月28日(日) 【競技種目】男子フルーレ・女子エペ・女子サーブル 個人戦	
8:30	体育館開場 コール受付
9:00～9:10	技術委員会
9:10～9:30	審判会議
9:20	選手受付最終コール ※最終コール以降の受付は認めない
10:00	試合開始 ※予選プールから決勝まで

7月29日(月) 【競技種目】男子団体・女子団体	
8:30	体育館開場 コール受付
9:20	選手受付最終コール ※最終コール以降の受付は認めない
10:00	試合開始 ※予選プールから決勝まで

8. 参加資格

- 1) 全ての参加選手・ベンチ入り監督は2024年度(公社)日本フェンシング協会登録済みの者とする。
各県出場資格に反映されるのは2024年5月31日までの登録とする。
ベンチ入り監督は、18歳以上(高校生を除く)とし、日本フェンシング協会登録証を携帯する。
帯同監督・コーチは事前に申請を行うこと。アリーナ内には登録した選手・コーチ・監督以外は入れません。
[第10回全国中学生大会監督・コーチ入場申請書 - Google フォーム](#)
- 2) 全ての参加選手は、保護者および支部協会長の承認を得た中学生とする。
- 3) 海外からの参加は1箇国各種目男女別8人以内まで認める。当該国に登録済み書類を持参する。
- 4) フルーレ個人戦は、以下のいずれかの資格を得たものが参加できる。
 - ① 第25回東日本少年大会及び第62回中日本フェンシング選手権大会の入賞者8名(フルーレ)
※入賞者に外国人選手および辞退者がいても繰り上げない。
※両大会においてベスト8入賞者が重複入賞および棄権した場合等でも繰り上げは行わない。
 - ② 各ブロックにおける出場資格

各ブロックは次表の人数以内の選手に、予選会または推薦等により参加資格を付与するものとする。

ブロック名	2024 年度ブロック推薦者数(フルーレ)
	男子・女子
北海道	1人
東北	4人
関東	12人
北信越	3人
東海	4人
近畿	4人
中国	3人
四国	3人
九州	3人
計	37人

③ 各都道府県支部における出場資格

各支部は、2024 年 5 月 31 日時点の当該クラス(中学生の部)の各支部登録者数の30%(切り上げ)以内の選手(日本フェンシング協会ホームページに各支部の登録者の30%相当の人数を掲載する)に、予選競技会または推薦等により参加資格を付与するものとする。

④ (公社)日本フェンシング協会は開催県(岐阜県)に5名の参加資格を付与する。

5) エペ・サーブル個人戦は、以下のいずれかの資格を得たものが参加できる。

① 第 25 回東日本少年フェンシング大会の上位8名(エペ・サーブル各種目)

② 各都道府県支部における出場資格

フルーレ種目同様、中学生の部の各支部登録者数の30%(切り上げ)以内の選手に、予選競技会または推薦等により参加資格を付与する。(①の該当者を除く)

6) 団体戦

① チームは、(公社)日本フェンシング協会登録所属名とする。所属が別の混成チームは認めない。

② チーム編成は5名まで可能とし、その中で自由に種目の選手を入れ替えることが出来る。

③ 各団体から 2 チームまで出場できる。ただし、(公社)日本フェンシング協会登録団体名であること。複数チーム参加の場合の名称は、登録名の後に A、B 等を付与すること。

9. 参加費 個人戦 1種目5,000円

団体戦 1チーム 12,000円

※振込手数料は参加者負担とする。

10. 参加申込 Web登録による参加申込み

1) 申込期間 2024年6月24日(月)～7月3日(水)

2) Web登録による参加申込みは下記リンク先より申込み手続きをすること

<http://fencingsystem.jp/fes/>

3) 注意事項

① 申込開始期日(6/24)以前での申込はできない。

② 大会申込み期日を過ぎてのエントリーは大会出場料の3倍の金額を支払えば認める。

但し、7月15日(月)までとする。支払いは大会前日までに行うこと。

※プログラム名簿に掲載が間に合わない場合があることをご承知おきください。

③ 事前に協会登録を済ませた選手のみ申込み可能。

④ Web 入力、確認の上、完了させること。

自動返信メールで内容に誤りがあった場合は、速やかにメールにて連絡すること

⑤ 詳しい協会登録・試合登録の方法は下記マニュアルを参照のこと。

<http://fencingsystem.jp/fes/manual/>

⑥ WEB 参加申込後、出場を辞退する場合は、当該出場種目開始日の 24 時間前までに、(公社)日本フェンシング協会 事務局に対し文書(郵送またはファクシミリ)にて申し出ること。

⑦ 大会不参加の場合であっても、申込後はいかなる理由でも大会参加費は支払うこと。なお、大会が中止になった場合は手数料(千円)を差し引いて返却する。

11. 表彰

- 1) 個人戦
優勝者に賞状・優勝杯・メダルを、2～3位に賞状・メダルを、5～8位に賞状を授与する。
本大会のフルーレの部個人戦上位8人は、(公社)日本フェンシング協会が主催する海外派遣事業の候補選手として推薦する。海外派遣が困難な場合は、国内合宿とすることもある。
- 2) 団体戦
優勝チームに賞状・優勝杯・メダルを2、3位に賞状・メダルを授与する。

12. 競技規則

- 1) FIE 競技規則第1編第4章 選手の用具(武器-用具-衣服)
「選手の責務t20-1 選手は、自己の責任のもとに、又、危険を覚悟で武器、用具、衣服を着けてフェンシングを行う。」の競技規則および、選手は自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない事を十分に理解して試合に挑むこと。
- 2) ルール・審判委員会
2018年9月6日付け「[胸部保護具他に関する規則適用について](#)」に準ずる。
2019年9月10日「[電気サーブル用グローブに関する規定について](#)」に準ずる。
2023年1月20日付け「[対戦無意欲\(ノン・コンパティビテ\)の適用について](#)」を適用する。その他、日本協会競技規則に準ずる。
2024年01月22日付け [FIE 用具規定\(m\)の変更に伴う 大会の適用について\(改訂\)](#)に準ずる。
[「2024年度全国小学生大会・全国中学生大会の用具規定」](#)を適用する。

3) 試合方法

個人戦	<ul style="list-style-type: none"> ・プール戦とトーナメント方式で行う。 ・試合はプール戦5本先取とする。 ・トーナメント戦は3分間2セットの10本先取とし、準々決勝から決勝までは3分間3セットの15本勝負とする。 ・シード順および組合せは、主催者において実施する。 ・3位決定戦は行わない。
団体戦	<ul style="list-style-type: none"> ・プール戦(4～5チーム)1回戦とトーナメント方式で行う。 ・フルーレ1名、エペ1名、サーブル1名、3名による5本勝負の紅白戦で行う。 ・プール戦は勝敗が全試合を行い、トーナメントでは勝敗が付いた時点で終了とする。 ・1回戦の組み合わせは2023年度全国中学生大会団体戦の1～4位をシードし、他は主催者等が抽選で決定する。 ・対戦種目の順序はメンバー票提出時に当該チーム同士の抽選により、決めることとする。 ・3位決定戦および5位・7位の順位決定戦を行う。

※参加者数、参加チーム数等により、試合方法を変更する場合がある。

- 4) 安全管理
 - ① 参加者は競技会の全般における安全管理については、特に留意して臨むこと。
 - ② 各選手には主催者が競技会における傷害保険に加入するが、各選手は事前にスポーツ傷害保険等の保険に加入することが望ましい。
 - ③ コーチ等がベスト型プロテクターでレッスンを取る際には、ユニフォーム等を着用して行うこと。但し、半袖付きプロテクターでのレッスンはこの限りではない。
 - ④ 試合中のケガ等についての責任は主催者では負いかねることを了承の上申し込むこと。
- 5) その他
参加選手は、大会における参加選手の写真及びデジタルデータについて、FJE または FJE が使用を許可した先が使用することを、了承するものとする。